

5月1日(水)

農業用水を活用して発電を開始

— 干田野清流発電所・気良布平清流発電所 —

県営農村環境整備事業で整備された2カ所の清流発電所が5月より発電を開始しました。干田野清流発電所は、年間約24.8万kwh（一般家庭約68世帯）、気良布平清流発電所は、年間約21.7万kwh（一般家庭約60世帯）を発電します。

両発電所とも発電した電気は、電力会社へ売電し、その収益により市内の農業施設の維持管理を行うなど、農村地域の振興に繋がっていきます。



◀ 干田野清流発電所(白鳥)



◀ 気良布平清流発電所(明宝)

5月12日(火)

受章おめでとうございます！

— 高齢者叙勲(旭日単光章) —

▶ 旭日単光章(地方自治功労)を受章された横枕さん



横枕幸太郎さん(大和町島)は、昭和63年3月、大和町議会議員に初当選され、以降4期の永きにわたり、大和町の振興発展に貢献されました。特に、平成8年3月からの2年間は、議長として議会の円滑な運営に努められるなど、地方自治の振興にも尽力されました。

5月27日(水)

全国能面展で大きな功績

— 能楽の里が選ぶ能面展で2部門入賞 —

白田大介【雅号：祐翠】さん(大和町河辺)が全国最大規模の公募能面展である「能楽の里が選ぶ能面展」(福井県池田町)において、2部門の入賞を果たされました。

入賞作品は「大獅子」が第18回全国新作能面公募展(古面がモチーフの新作面を審査)にて「福井県知事賞」、「東常縁」が第3回創作能面公募展(創作面を審査)で「秀作」を受賞されました。
【作品写真提供】福井県池田町教育委員会



◀ 受賞を報告された白田さん(中)【雅号：祐翠】



◀ 入賞作品
【大獅子】(右)
【東常縁】(左)

6月1日(月)

城下町の歴史や文化を今に伝え、交流を図る場が開館

—郡上八幡まちなみ交流館 開館式典—

令和元年8月から建設工事を進めていた「郡上八幡まちなみ交流館」の開館式典が行われました。式典、テープカットに続く内覧会では、城下町としての八幡町市街地の成り立ちや重要伝統的建造物群保存地区などについて説明したパネル、映像のほか、古い町並みのジオラマなどがお披露目となりました。



正面にて
テープカット



内覧会にて、古い町並みのジオラマを観覧

新型コロナウイルス感染症対策のために多くのご寄附をいただきました

— 善意のまど —



▲株式会社イトウ林産 様
▲大林株式会社 様
マスク5,000枚



▲かがや株式会社酒販部 様
アルコール消毒液500mlボトル
100本



▲パシフィック・エナジー株式会社 様
(パシフィック・エナジー美並メガソーラー発電所 様)
マスク16,000枚

株式会社N.S.R 様
布マスク100枚



4月30日～5月31日までに寄附された内容を掲載しています。